

保護者様

富士市立富士中央小学校
校長 三村 隆政

令和2年度 第2回「学校評価」集計結果の報告

寒冷の候、保護者の皆様には日頃より本校の教育に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。さて、冬休み前に8月から12月までのお子さんの様子や家庭における保護者の取組、富士中央小学校の教育活動等を振り返り学校評価をしていただきましたが、集計が完了しましたので報告させていただきます。今回は、7月に行った第1回と比較をしながら成果と課題を明らかにしました。この結果を、今後の教育活動に生かし、子どもたちのより良い成長を目指して、家庭と学校、地域との連携を深めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

1 後期学校評価 共通・類似質問事項 肯定的な回答の割合

※下段は前期との比較差

共通質問事項（共通・類似）【（ ）内は保護者又は教師への質問】	グランドデザイン 目標値	児童	保護者	教師
1 学校生活は楽しい。（よい表情で学校に行っている）	95	91.2 ↑+1.5	93.9 ↑+3.1	100.0 →0
2 授業はよく分かる。（理解している）	90	91.9 ↑+1.3	89.8 ↓-0.1	91.7 ↑+4.2
3 先生や友達に自分の思いや考えを伝えることができる。	80	77.3 ↑+3.0	79.3 ↓-0.3	75.0 ↑+8.3
4 家で、自分で計画を立てて勉強している。（計画的に勉強している。）	富士市の 数値目標 60	71.3 ↑+1.7	59.1 ↑+0.2	45.8 ↑+20.8
5 1日に30分以上読書をしている。（進んで読書している。）	富士市の 数値目標 43	53.4 ↑+1.1	48.1 ↓-3.8	62.5 ↓-12.5
6 【3年生以上のみ】外国の人と友達になりたい、外国のことについてもっと知りたい。（外国のことに興味を持っている。）	82	88.4 ↑+3.4	74.3 ↑+2.2	92.3 ↓-0.1
7 自分のことを大切にしていますか。		92.4 ↑+4.0	97.6 ↑+2.0	100.0 ↑+4.2
8 自分から進んであいさつをしていますか。	88	87.6 ↑+2.6	76.5 ↑+0.6	33.3 ↓-13.8
9 自分から進んで係・委員会活動を行っていますか。	85	88.8 ↑+4.5	88.1 ↑+4.9	79.2 ↑+8.4
10 友達と運動することが楽しいですか。（進んで運動している。）	85	93.9 ↑+2.6	65.6 ↑+0.4	41.7 ↑+16.7
11 学校生活の中で安全に気を付けて生活している。（学校生活以外も）	85	93.2 ↑+1.9	92.2 ↑+0.1	79.2 ↑+20.9
12 困ったことを富士中央小の先生に気軽に相談できますか。	95	75.9 ↑+2.4	89.6 ↑+0.3	
13 ICT機器（タブレット・電子黒板・実物投影機等）を授業で活用していますか。		92.8	53.5	83.3

新型コロナウイルス感染症の脅威がある世の中ですが、学校では「コロナ禍だからできない。」のではなく、「コロナ禍であっても、みんなで作り上げていこう！」を合言葉に日常の教育活動や行事などを検討し、取り組んできました。

後期になり、子どもたちは新しい生活様式にも慣れ、「コロナ禍でもできること」を探り、新しいやり方で学習や児童会活動、日常生活などを工夫する様子が見られました。保護者の皆様や教師においてはグランドデザインに掲げた数値目標に到達できなかったものも幾つかありましたが、子どもたちの評価は前期よりも全ての項目で数値が上回りました。子どもたちが新しい生活様式の下、前向きに取り組めたという表れだと思います。また、保護者の方や教師の数値も多く項目で前期よりも上回る傾向が見られました。

★ 授業や学習面に関して（No.1～No.6）

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、授業参観を行うことができず、保護者の皆様に子どもたちの授業の様子を見ていただけなくなり、とても残念でした。

日々の授業では、コロナ禍のため、例年行うことができた向かい合っただけの話合い活動は、年度当初は行うことができませんでした。しかし、ICTを活用したり、話し合いの隊形を変えたりし、時間制限を加えたりする

などして、話し合い活動ができるように工夫して取り組んできました。これらの活動を通して、子どもたちは、前期に比べ、授業中の発言も増え、自分の考えを書いたり話したりすることができるようになってきました。一方で、マスクをしての活動のため、声が小さくなってしまふ・表情が分からないなどのマイナス面が見られたり、小集団では話せるけれども全体の場では消極的になってしまうという面も見られたりしました。学習に関する項目では、「先生や友達に自分の思いや考えを伝えることができる。」以外は数値目標を達成することができました。

これからの対策として、なお一層、各学年において各クラスで何でも言える・言ってもいい雰囲気育てるとともに、「相手の意図をくみ取って聴く力」や「伝えたいことを効果的に伝える力」などスキルの面も鍛えていきたいと思ひます。読書に関しても進んで読書が行える環境について検討していきたいと思ひます。

また、現在、富士市ではGIGAスクール構想が進んでおり、来年度より3年生以上の各クラスに人数分タブレットが配置され、一人一台常に使うことができるようになります。本年度も様々な教科においてICTを活用して教育活動を充実させてきましたが、一人一台常に使えることになり、さらに教育活動の幅を広げていけるようになります。タブレットの活用方法は今後も継続して検討していきます。御家庭にも協力をお願いすることもあるかと思ひますが、その際はよろしくお願ひいたします。

★ 生活・児童会活動等について (No.7～No.10)

生活・児童会活動に関わる項目では、ほとんどの項目で数値目標を達成することができました。後期になり、クラスでの人間関係をうまく作ることができたことにより、自分の居場所ができたと感じる子が増えたと考えられます。「自分から進んであいさつをしていますか。」の項目は目標値まであともう少しですが、児童と教師との数値に差が見られます。進んでできている学年ともう少し頑張れそうな学年とがあり、発達段階によっても差が見られました。発達段階に合わせた取り組み方、意識の持ち方も検討していきたいと思ひます。

前期に引き続き、各委員会で子どもたちは、よりよい学校を自分たちの手で作り上げていこうという気持ちを持っています。その例として、保健委員会が手洗い動画を作成したり、体育委員会が休み時間を使って下級生に縄跳びなどの運動を教えたり、思いやりの心を学校中に広げようと「思いやりエネルギーのコーナー」を設けたりとコロナ禍でもできる活動についてアイディアを出し合い、取り組んでいました。どの学年の子どもたちも自分の仕事は一生懸命取り組む様子が見られました。子どもたちがさらに「いろいろなことに挑戦したい。」と挑戦することに前向きになれるように支えていきたいと思ひます。

★ 運動・安全面について (No.11～No.13)

運動・安全面に関わる学校評価では、とても高い数値で目標を達成することができました。授業や活動において事前の安全対策などを充分に取っていることや、子どもたちが自分の体を大切にすることができていることなどから、学校内での怪我は、少なくなっていると考えられます。

本年度は感染症対策のため、外遊びや体育科の授業においても制限がありましたが、休み時間に外に出て友達と元気よく遊ぶ姿が多く見られました。体育の授業では、運動の苦手な子どもにも達成感を味わえる取り組みを行ったり、タブレットを活用して上達を確認したりと楽しんで取り組める方法を各学年で工夫して行いました。そのことにより、運動が楽しいと思える子どもが多かったと考えられます。これからも子どもたちが運動に慣れ親しめるように体育科の授業や休み時間などの遊びを充実できるようにしていきます。

2 保護者の方へのみの質問事項 肯定的な割合

保護者の方へのみの質問事項		R1 後期	下段は前期との比較差
1	家で進んでお手伝いをしている。	62.6	62.2 ↓-0.2
2	家庭での学習の様子を見届けたり励ましたりしている。	90.6	87.6 ↓-3.0
3	子どもが忘れ物をしないように、見届けや声掛けをしている。	91.0	89.3 ↓-3.9
4	子どもの食事や睡眠、体力づくり等への配慮をしている。	96.7	96.3 ↓-0.4
5	学校からのお便りや配布物に目を通している。	98.3	97.8 ↓-1.3
6	子どもと学校の話をしている。	83.5	89.4 ↓-1.8
7	子どもたちの学習や生活の様子、学校の様子や教育方針などが、お便りやHP、連絡帳、電話等で分かる。		90.0 ↑+4.5
8	困ったことを、担任や富士中央小学校への先生方に気軽に相談できる。(連絡帳・電話などで)	93.8	89.6 ↑+0.3

前期に引き続き、「学習や持ち物の様子を見届けや声掛け」「食事や睡眠、体力づくり等への配慮」「お便りやの確認」などの項目に高い数値が見られ、保護者の皆さまの教育に対する関心の高さと、学校教育活動へ御協力に深く感謝申し上げます。

保護者アンケートの御意見より

本年度は新型コロナウイルス感染症のため、例年当たり前のように行ってきたことができない、いつもとは異なる年となりました。しかし、保護者の皆様から「厳しい制約がある中ですが、子どもたちにできるだけ教育をしていただきありがたい。」「このような状況の中でも充実した学校生活を送ることができた。」「全国的に活動を中止していることが多い中、子どもの行事をできる範囲で開催してくれて感謝している。」などの御意見を多数いただきました。皆様の温かい御理解と御協力に感謝申し上げます。

また、本校教育をより良いものにしていくための御意見や御提案もいただきました。すべてにお答えすることはできませんが、学校の考えや対応をお知らせします。

(1) 新型コロナウイルス感染症に係ることについて

新型コロナウイルス感染症に関わることにしまして、「行事等できる範囲で開催してほしい。」「活動や行事が少なくなることは残念だが、安心・安全で引き続きお願いしたい。」「机、椅子の消毒など感染症対策をどのように行っているのか知りたい。」「コロナ感染症がさらに拡大した場合に備えて、自宅の学習の課題やオンライン授業等ができるように考えておいてほしい。」などの御意見が多くありました。

今後も子どもたちの安心・安全を確保しつつ、日常生活や行事など、やり方を工夫しながらできる限り取り組んでいきたいと思っております。ただ、リスクや労力が過大になりすぎてしまう場合は、保護者の皆様の御協力をお願いしたり、やむなく中止等の選択をしなければならなかったりする場合もあるかと思っております。その際は、御理解ください。

感染症対策につきまして、①安心な状態での登校、②手指や用具、設備の消毒、③換気、④マスクの着用、⑤ソーシャルディスタンス、などを行っています。①～⑤に関して以下の通りに取り組んでいます。

- ① 現在、学校では、登校後、昇降口にて検温・体調チェックを行い、体調がすぐれない場合は、保護者の方に連絡をさせていただき、安心な状態で学校生活を送れるようにしております。
- ② 登校後、給食前、お手洗いはもちろんのこと、理科や図画工作科や体育科、パソコン・タブレットなどを活用した授業などの共有のものを使う時なども、手指と使用する道具の消毒をしています。
また、トイレ、教室の出入り口のドアや窓、机など、子どもたちが良く触る場所もステリパワーや消毒用アルコールを使用して定期的に消毒をしています。
- ③ 教室では、窓やドアを開け、常時を換気しています。そのためエアコンを使用し、夏場は涼しく、冬場は温かい状態にしています。
- ④ 教師も子どもたちも必ずマスクを着用し、マスクを外す給食は無言で食べるようにしています。
- ⑤ 教室での授業は基本的に全員前を向いて行います。ペア活動、グループ活動を行う際は、短時間で距離を確保して密にならないようにして行うようにしています。

学校に出入りする業者やボランティアの方にも御協力いただき、検温及びマスクの着用をしていただいております。

国や県、市から出された指標をもとに、学校としてできる限りの対策を行っております。保護者の皆様の御意見の中に、「消毒や掃除などはボランティアを募る形をとってもらい、できる限り協力していきたい。」とのありがたい御意見もいただきました。子どもたちがより安心・安全な学校生活を送れるよう、今後、保護者の皆様、地域の皆様に御協力をお願いしていくことも検討しておりますので、その際はよろしくお願いたします。

上記の①～⑤を中心に感染症対策を行うとともに、新型コロナウイルス感染症に関する差別、偏見、いじめがないように子どもたちの心の面も育てています。「正しい情報に基づいて冷静に対応すること」「相手の気持ちに思いを向けた言動を心掛けること」等、学校全体で「5つの誓い」を意識し、相手を思う気持ちの育成を大事にしています。

また、新型コロナウイルス感染症も、医療従事者の皆さんの努力のおかげで、今の苦しい日々を乗り越えています。子どもたちは、私たち大人の行動を子どもたちはよく見えています。各御家庭においても「新しい生活様式」を意識し、新型コロナウイルスが「閉ざされ」、これまでのような生活に戻ることができるようお願い、さらに、周りの人々に対して思いやる心が持てるよう家庭、学校においても指導していきましょう。



朝の検温・体調チェックの様子



給食の様子 ～黙ってモグモグ～



授業は基本的に前を向いて

「オンライン授業」の実施に関しましては、第1回学校評価でも回答いたしました。GIGAスクール構想実現のため、富士市でも急ピッチで準備が進められております。来年度より3年生以上の学年の児童に一人一台端末（タブレット）が配備され、ICTをより積極的に活用した教育活動が可能になる予定です。

(2) 学校行事について

「行事や校外学習など断念されていると聞く中、感染対策をしながらでも実施していただいて、子どもも楽しみに登校でき嬉しく思っている。」「日々変化する状況の中で、様々な工夫や配慮をしていただき、ありがたい。」「運動会はコロナ感染症の関係で2学年ごとやったが、保護者の人数が少なく、短時間に終わり見やすく応援もしやすかった。

「今後も2学年ごとの運動会が良いと思う。」「行事が減り、かえって親子でゆったり過ごせて良かった。」など、本年度の取組を肯定的に捉えてお答えくださった方がとても多くいらっしゃいました。

一方で、「10月から12月にかけてとても忙しそうであった。もう少し絞った行事でも良かった。」「来年度以降の行事の行い方について、子どもたちにとって良いものになるということを一に議論してもらいたい。」との御意見もいただきました。世の中の動静や、行事への十分な検討のため、本年度は行事を後期に移動したため、結果的に10月以降に行事が集中しました。十分なゆとりを持って来年度は取り組めるように開催の有無や内容、開催の仕方など検討していきたいと思っております。また、安心・安全という面と、子どもたちを育てるという両面から検討し、最善の方法を取っていきたくと思っております。

運動会（中央オリンピック）や持久走大会の開催の仕方についても多数御意見をいただきました。参考にし、検討させていただきます。御意見をありがとうございました。



中央オリンピックの前に
～他の学年の演技を当日は見られないため、前日に見に行く様子～

(3) HPについて

「HPから学校の様子が伝わってきて、子どもとの会話が広がってありがたい。」「HPの中央小の活動をいつも楽しみにしている。これからも続けてほしい。」と、HPに関しての好評な御意見が多くありました。本年度は感染症拡大防止のため、保護者の皆様の御来校を控えていただくことになり、大変残念で申し訳なく思いますが、HPを積極的にご覧になって子どもたちの学校生活の様子を御理解くださり、感謝申し上げます。今後もHP等を活用して学校の様子を随時配信していきます。

(4) 学校と家庭との連携について

「中央小の先生は、親切で熱心な先生方が多く、毎日安心して子どもたちを登校させることができる。」「担任の先生は体調が悪い時など、気になる点があれば必ず連絡してくれるのでありがたい。」「勉強面だけでなく、友達との関わり方などについても指導してくれているので、感謝している。」というお褒めの御言葉を多くいただきました。一方で、「友達と仲が良いのか分からなく心配です。」「いじめ防止の目的や子どもの様子を知るために教室にカメラがあってもよい。」と子どもたちの友達関係等を心配する御意見がありました。また、「まち comi メール等の登録の仕方や写真の注文の仕方が難しいから相談できる場所があるといい。」という御意見もありました。教育相談日だけでなく、お子さんのことや学校に関する事で御相談がありましたら、担任でも他の職員でもいつでもお気軽に御相談ください。

(5) 予定帳配付について

「予定を金曜日に配付してもらいたい。」「予定帳が週末配付の方が、次の一週間の計画を立てやすい。」という御意見をいただきました。現在学校では、金曜日の子どもの下校後、学年部での会議を行っています。その中で、計画・調整・準備・情報交換等を行い、それを基に次の週の計画を立てています。そのため、基本的に月曜日が予定帳配付日となっています。学年便り等で大まかな計画や持ち物などをお知らせしておりますので、御理解ください。

(6) その他

第2回学校評価では、「スマホの使い方に関して学校としてルール化してほしい。」や「お便りは紙ベースではなく、データベースでよい。」「PTA役員を選出の仕方を地区ではなく学年やクラスにしてほしい。」「長期休みの前は荷物が多く、登下校が大変になるので、道具箱の持ち帰りはせず、中身の確認をしたらそのまま学校に置かせてほしい。」などたくさんの御意見をいただきました。全てにお答えすることができませんが、全ての御意見に全教職員が目を通しており、今後も検討していきたいと思っております。

今後も子どもたちの教育活動、教育環境の充実のためにどうぞ御協力をよろしくお願い申し上げます。